

## 「心の健康について」(令和5年11月2日～11月13日実施)

送付数: 1, 383人  
 回答数: 635人  
 回答率: 45. 9%  
 担当課: 保健課(086-434-9823)

### 【アンケートの目的】

精神疾患の正しい理解の促進と心の健康づくりを進めるために、皆さまのご意見を参考にさせていただき、今後の取り組みに生かしていくことを目的として実施しました。

### 【担当者のコメント】

●精神科や精神障がい者についての設問中で「そう思う」「ややそう思う」との回答が最も多かったのは、「精神科の病気は早期に適切な治療を受けることが大切である」(93. 6%)であり、最も少なかったのは「精神科の病気は脳の病気である」(54. 2%)でした。いずれも前回のアンケート(令和2年4月実施)と同様でした。

●「くらしき心ほっとサポーター」及び「ピアサポーター」については、「全く知らない」との回答がともに6割となっています。「ゲートキーパー」については、「全く知らない」との回答が8割となっています。市民の皆さまの認知度を高めるための取り組みを進めていきたいと思ひます。

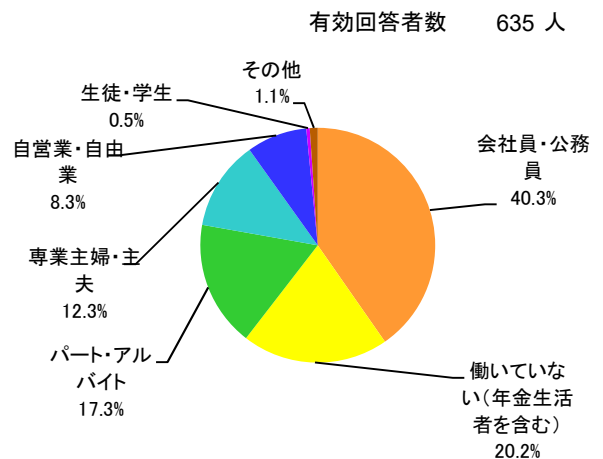
●皆さまからのご意見をもとに、今後も精神疾患の正しい理解と心の健康づくりを促進していくため、市民の皆さまに知っていただきたいこと、考えていただきたいことをどのように伝えていか、よりよい方法を考えていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。

### 職業

選択肢	回答者数
会社員・公務員	256 人
働いていない(年金生活者を含む)	128 人
パート・アルバイト	110 人
専業主婦・主夫	78 人
自営業・自由業	53 人
生徒・学生	3 人
その他	7 人

その他(抜粋)

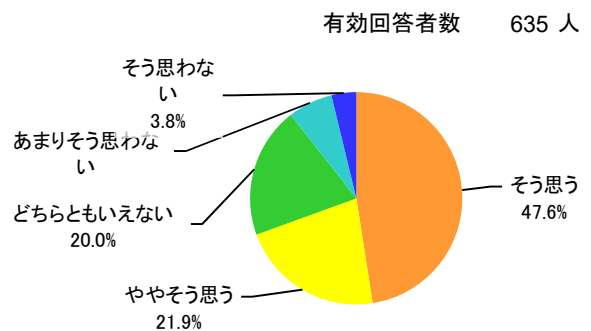
・ 農業、教員 など



### 問1 精神科や精神障がい者について、あなたの考えに当てはまるものは？

#### (1) 精神科の病気は他の病気と同じ医学的な病気である

選択肢	回答者数
そう思う	302 人
ややそう思う	139 人
どちらともいえない	127 人
あまりそう思わない	43 人
そう思わない	24 人

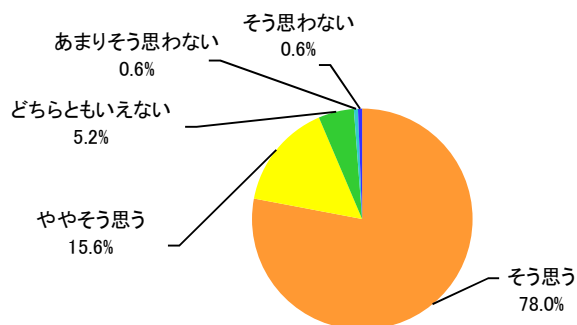


## 「心の健康について」(令和5年11月2日～11月13日実施)

### (2) 精神科の病気は早期に適切な治療を受けることが大切である

選択肢	回答者数
そう思う	495 人
ややそう思う	99 人
どちらともいえない	33 人
あまりそう思わない	4 人
そう思わない	4 人

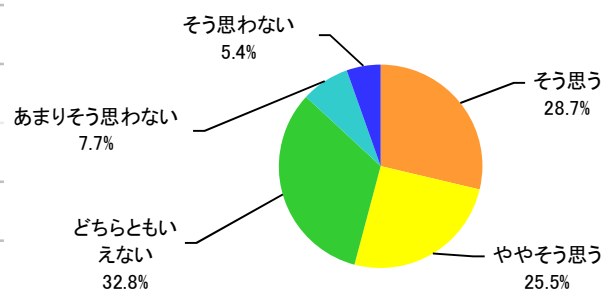
有効回答者数 635 人



### (3) 精神科の病気は脳の病気である

選択肢	回答者数
そう思う	182 人
ややそう思う	162 人
どちらともいえない	208 人
あまりそう思わない	49 人
そう思わない	34 人

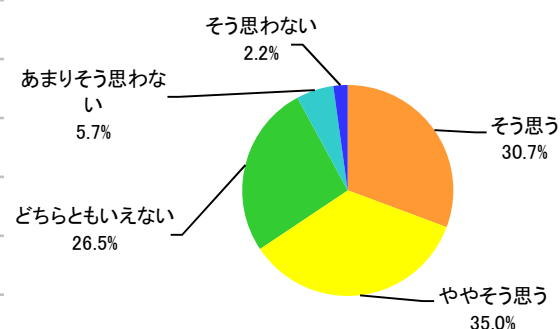
有効回答者数 635 人



### (4) 精神科の薬は病気の症状の改善に有効である

選択肢	回答者数
そう思う	195 人
ややそう思う	222 人
どちらともいえない	168 人
あまりそう思わない	36 人
そう思わない	14 人

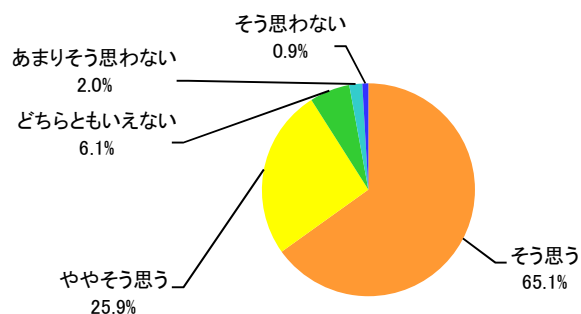
有効回答者数 635 人



### (5) 精神科の病気は誰もがなる可能性がある

選択肢	回答者数
そう思う	413 人
ややそう思う	164 人
どちらともいえない	39 人
あまりそう思わない	13 人
そう思わない	6 人

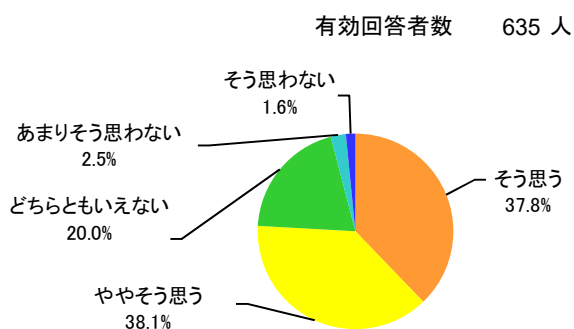
有効回答者数 635 人



## 「心の健康について」(令和5年11月2日～11月13日実施)

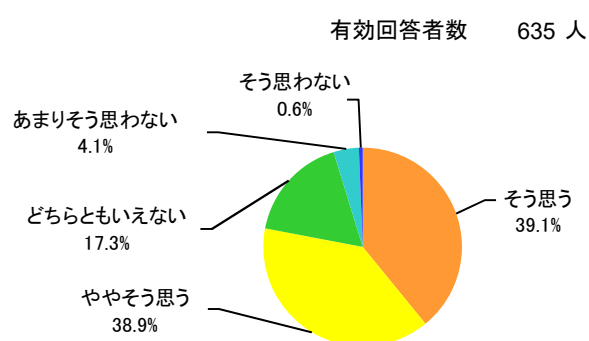
### (6) 精神科の病気は治療が可能である

選択肢	回答者数
そう思う	240 人
ややそう思う	242 人
どちらともいえない	127 人
あまりそう思わない	16 人
そう思わない	10 人



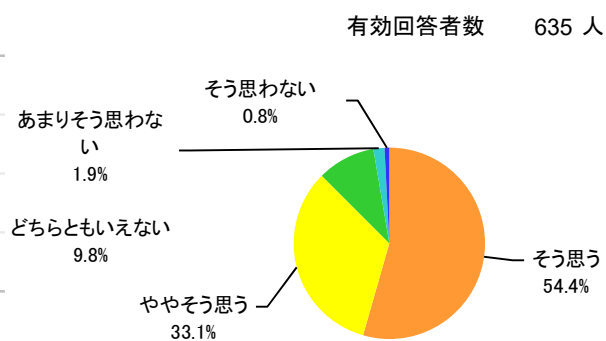
### (7) 精神障がい者は適切な支援があれば地域で生活できる

選択肢	回答者数
そう思う	248 人
ややそう思う	247 人
どちらともいえない	110 人
あまりそう思わない	26 人
そう思わない	4 人



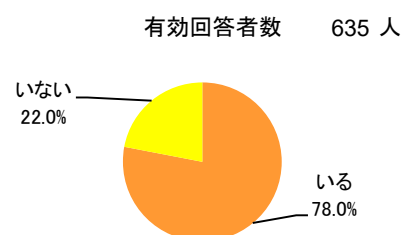
### (8) 精神科の病気・障がいへの誤解は障がい者の社会参加を困難にする

選択肢	回答者数
そう思う	346 人
ややそう思う	210 人
どちらともいえない	62 人
あまりそう思わない	12 人
そう思わない	5 人



### 問2 悩み事や心配事などでストレスを抱えたときに身近に相談する人がいますか？

選択肢	回答者数
いる	495 人
いない	140 人

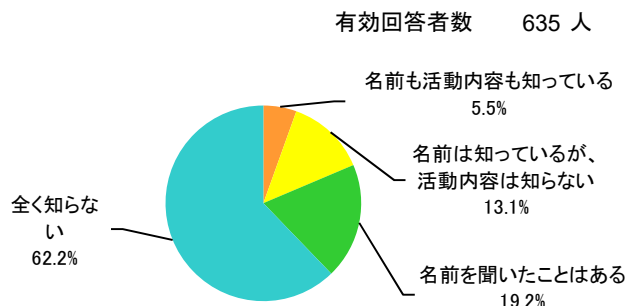


## 「心の健康について」(令和5年11月2日～11月13日実施)

### 問3 暮らし心ほっとサポーターを知っていますか？

※倉敷市では、市民の目線から精神障がいへの偏見除去に取り組むボランティア「暮らし心ほっとサポーター」を養成しています。

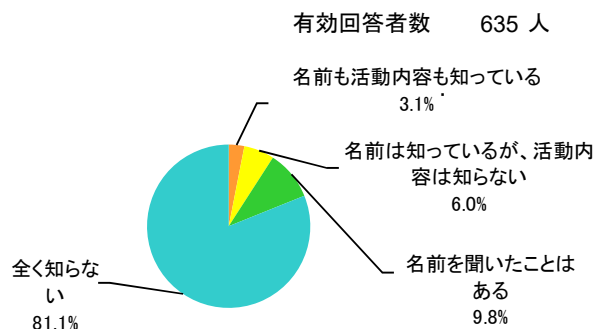
選択肢	回答者数
名前も活動内容も知っている	35 人
名前は知っているが、活動内容は知らない	83 人
名前を聞いたことはある	122 人
全く知らない	395 人



### 問4 ゲートキーパーを知っていますか？

※倉敷市では年間80人前後が自殺により死亡しています。自殺を防ぐ取り組みの一つとして倉敷市ではゲートキーパー(命の門番)を養成しています。

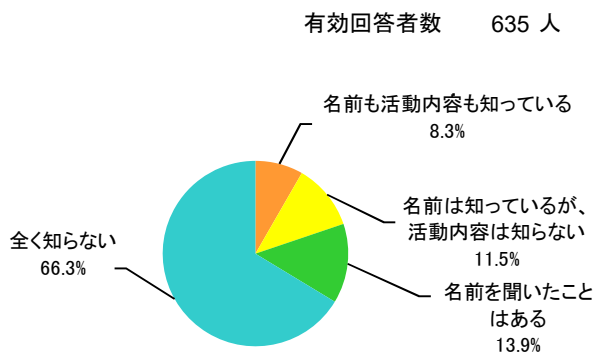
選択肢	回答者数
名前も活動内容も知っている	20 人
名前は知っているが、活動内容は知らない	38 人
名前を聞いたことはある	62 人
全く知らない	515 人



### 問5 ピアサポーターを知っていますか？

※精神科の病気を経験した人が自分の経緯をもとに同じような悩みで困っている方々を支えていく活動をピアサポート活動といい、その活動を行う人をピアサポーターと呼びます。

選択肢	回答者数
名前も活動内容も知っている	53 人
名前は知っているが、活動内容は知らない	73 人
名前を聞いたことはある	88 人
全く知らない	421 人

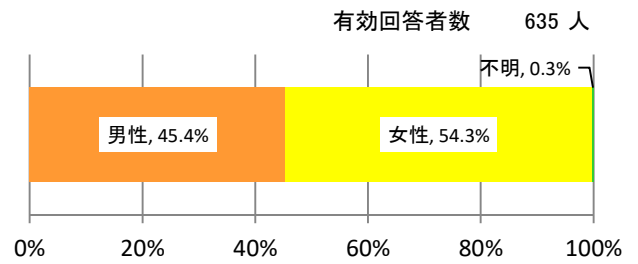


(次ページにモニター属性の内訳あり)

## 「心の健康について」(令和5年11月2日～11月13日実施)

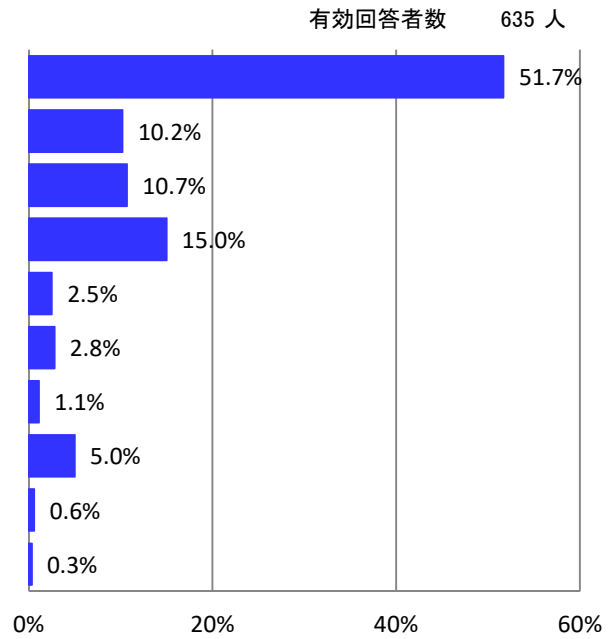
### モニターの属性(性別)

選択肢	回答者数
男性	288 人
女性	345 人
不明	2 人



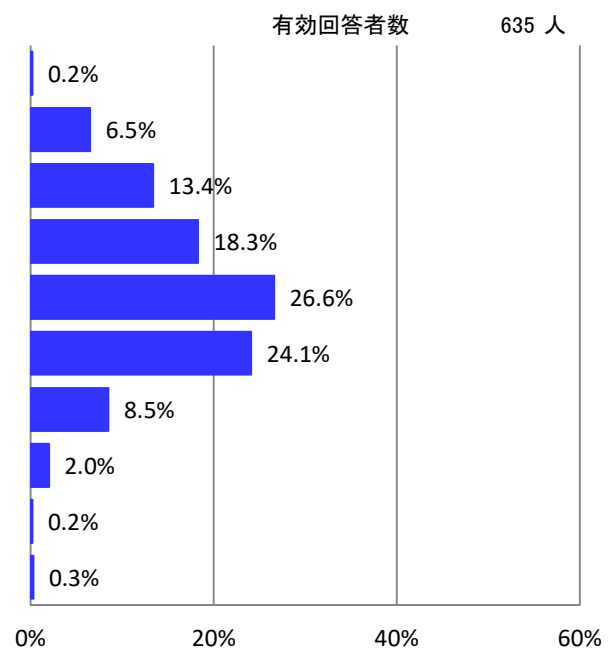
### モニターの属性(地区)

選択肢	回答者数
倉敷	328 人
児島	65 人
玉島	68 人
水島	95 人
庄	16 人
茶屋町	18 人
船穂	7 人
真備	32 人
市外(在勤)	4 人
不明	2 人



### モニターの属性(年代)

選択肢	回答者数
90代	1 人
80代	41 人
70代	85 人
60代	116 人
50代	169 人
40代	153 人
30代	54 人
20代	13 人
10代	1 人
不明	2 人



(注)各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。